

令和6年8月15日

出雲市議会議長 様

会 派 名 平 成 ク ラ ブ

会 長 西 村 亮



国会議員への要望活動の実施について（届）

このことについて、下記により実施しますので届け出いたします。

- 相手方 国土交通大臣 斉藤 鉄夫 氏
- 要望活動日程 令和6年8月18日（日）17:30～18:10
- 要望場所 出雲空港ホテル（出雲市斐川町沖洲 2633-1）
- 要望内容 「山陰新幹線」「中国横断新幹線（伯備新幹線）」の早期整備について

要望者 長 廻 利 行 今 岡 久 人 計 2 名



令和6年8月20日

出雲市議会議長 様

会 派 名 平成クラブ

代表者氏名 西村 亮



(署名又は記名押印)

視察研修について（報告）

このことについて、下記により実施いたしましたので、関係書類を添えて報告します。

1. 日 程	令和6年8月18日（日）17:30～18:10	
2. 視察研修先 及び視察研修 目的	8月18日（日） (1) 要望先 (2) 要望内容 (3) 要望場所	(1)国土交通大臣 斉藤 鉄夫 氏 (2)「山陰新幹線」「中国横断新幹線（伯備新幹線）」の早期整備について (3)出雲空港ホテル (出雲市斐川町沖洲 2633-1)
3. 参加者	長廻利行、今岡久人 計 2 名	
4. 添 付 書 類	1. 参考資料 別紙参照	



令和6年8月23日

出雲市議会議長 様

会 派 名 平 成 ク ラ ブ

会 長 西 村 亮

平成クラブ視察研修について（届）

このことについて、下記により実施致しますので届け出ます。

令和6年10月8日 ～ 令和6年10月10日（3日間）

・10月8日（火）

午後3:30～4:30 北海道函館市若松地区旅客ターミナル

「函館クルーズターミナル」視察研修

講師 函館市職員

・10月9日（水）

午後2:00～3:00 青森県弘前市役所「農業里親研修事業」について視察研修

講師 弘前市職員

・10月10日（木）

午前10:00～11:00 弘前市 「津軽藩ねぷた村」視察

西 村 亮	長 廻 利 行	宮 本 享
保 科 孝 充	大 場 利 信	玉 木 満
今 岡 久 人		計 7 名

10月8日 9:10 出雲空港発 — 羽田空港 — 14:15 函館空港着

15:30 函館市視察研修「函館クルーズターミナル」

10月9日 弘前市へ移動 15:30 視察研修「農業里親研修事業」

10月10日 10:00 弘前市「津軽藩ねぷた村」視察

15:20 青森空港発 — 羽田空港 — 18:45 出雲空港着



令和6年10月18日

出雲市議会議長 様

会 派 名 平 成 ク ラ ブ

代 表 西 村 亮



平成クラブ視察研修について（報告）

このことについて、下記により実施致しましたので報告します。

令和6年10月8日 ～ 令和6年10月10日（3日間）

・10月8日（火）

午後3:30～4:30 北海道函館市若松地区「函館クルーズターミナル」視察研修

・10月9日（水）

午後3:30～4:30 青森県弘前市役所「農業里親研修事業」について視察研修

・10月10日（木）

午前10:00～11:00 弘前市 「津軽藩ねぶた村」視察

西 村 亮	長 廻 利 行	宮 本 享
保 科 孝 充	大 場 利 信	玉 木 満
今 岡 久 人		計 7 名

10月8日	9:10 出雲空港発	—	羽田空港	—	14:15 函館空港着
	午後 函館市視察研修「函館クルーズターミナル」				
10月9日	弘前市へ移動 午後視察研修「農業里親研修事業」				
10月10日	午前 弘前市「津軽藩ねぶた村」視察				
	15:20 青森空港発	—	羽田空港	—	18:45 出雲空港着



所 管

函館市若松地区「函館クルーズターミナル」について

出雲市の河下港が令和 5 年度から 5 か年計画で「にっぽん丸（2 万トン級）クラス」の客船が接岸できるよう整備中であり、完成後の期待を込めて先行整備されている函館港を視察・研修した。函館港は幕末時代からの漁港・貿易港で、長い歴史の中で北海道と本州の要塞・拠点として利用されてきた経過があり、これから整備の始まる河下港と比較すると格段の差があり、お手本とするにはあまりにも背伸びが過ぎると感じた視察研修であった。印象に残った課題は次の通り。

- ・ ターミナルの整備は、風雨の影響も受けずに CIQ の手続き・外国人旅行者の便宜等関係者にとって最も重要な施設であり、河下港開港向けて最大の目標とすべき整備項目と感じた。
- ・ 施設の整備については、函館市職員が国土交通省に理解を得るために、直接頻繁に本庁に出向き説明した。その結果国の直轄事業として整備が進んだ。今、出雲市の現状を考えると組織体制が弱いと思われるので、例えば本庁商工振興部あるいは平田行政センターに専門部署を配置して強化を図る。また、経済界においては平田地域が中心として運動を展開しているように思うが、出雲市の港の玄関口と考えれば、出雲市全体で協力に動く体制の確立が必要と感じた。
- ・ クルーズ船の入港・出港時には幼・保・小・中学生・一般市民の歓迎セレモニーが大切であり、特に外国人には「いか踊り」など地域を代表する踊り等が喜ばれるということで、河下港でも開港 1～2 年前から準備の必要があると感じた。
- ・ 乗客の周辺への観光は「片道 90 分の壁」があるといわれており、出雲大社へ通じる道の整備とともに他の観光地への道路整備が必要と感じた。
- ・ 函館山・五稜郭へも行ったが、どことも外国人を含めた観光客が多く、出雲市でも出雲大社以外の観光地の開発も必要と思う。ケーブルカー乗車料金（1,800 円）、五稜郭タワー見学科（1,000 円）等お金の入る施策に長けており、驚異的な多くの観光客からの収入は市財政に大きく貢献している。

弘前市「農業里親研修事業」について

弘前市は全国一のリンゴ生産量を誇り、組織に「リンゴ課」を設置して力を入れている。

令和 2 年の農業従事者の平均年齢は 63.8 歳で、平成 27 年と比較すると約 1 歳上昇しており、65 歳以上では 54.5%で平成 27 年から比較すると 4%上昇しており、高齢化が年々進行している。また、後継者の確保状況を見ると、令和 2 年で確保している経営体は 25, 3%、確保していない経営体が 71, 8%であり大半の

経営体が後継者不在・不足の現状である。このような状況の中で「ひろさき農業総合支援協議会」では県外人材を含めた非農家出身の新規参入希望者が就農・定着しやすい環境を整備するために実践的な技術指導や定着に向けた「農業里親研修事業」を実施している。

里親農家は協議会から推薦された 35 名の農家・法人が認定されている。新規就農者は平成 27 年から令和 5 年までの年平均 53 人であり、令和 5 年は 79 名となっており毎年多くの希望者が参入している。

新規参入希望者に対するサポート体制の構築「農業里親研修事業」は大きな効果を果たしている。研修事業の実績では、令和 2 年 3 名、3 年 5 名、4 年 8 名、5 年 26 名と年々増加しており、支援協議会の実践的技術指導・地域定着に向けた取り組み等の効果が新規就農者の確保につながっていると思われる。

また、このほかの事業としては、「一日農業バイトアプリ事業」を導入して補助労働力確保に向けた取組みを実施している。この事業では、令和 3 年 10 月～令和 6 年 3 月までの 2 年半で求人者 144 名に対して求職者 1,596 名、成立人数延べ 8,407 名マッチング率 80%と高い評価を得ている。

様々な事業を導入して後継者の育成に努力し、大きな成果を上げていることに感心して研修を終えた。

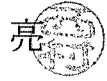
また、翌日には「津軽藩ねぶた村」「弘前城」を見学したが、広大な面積と城下町特有の文化の香りがする施設であり、出雲市においても「出雲大社」と並んで出雲市のほかにない文化施設、大きな観光施設の必要性を感じた。

令和6年12月16日

出雲市議会議長 様

会 派 名 平 成 ク ラ ブ

会 長 西 村 亮



✓

国会議員への要望活動について（届）

このことについて、下記により実施致しますので届け出ます。

令和7年1月15日（水） ～ 令和7年1月16日（木）

・ 1月15日（水）

午後 国会議員会館、青木官房副長官・舞立参議院議員・三浦参議院議員
への要望活動

- ・ 八の字ルートの整備について
- ・ 出雲南部幹線道路（出雲～斐川）の整備について
- ・ スマートインターの整備について
- ・ 新幹線の整備について

・ 1月16日（木）

午前 国土交通省政務官室・高見衆議院議員政務官への要望活動

- ・ 八の字ルートの整備について
- ・ 出雲南部幹線道路（出雲～斐川）の整備について
- ・ スマートインターの整備について
- ・ 新幹線の整備について

西 村 亮	長 廻 利 行	宮 本 享	
保 科 孝 充	今 岡 久 人	大 場 利 信	計 6 名

1月 15日 9：20 出雲空港発 10：35 羽田空港着

1月 16日 14：40 羽田空港発 16：05 出雲空港着



✓

令和7年1月27日

出雲市議会議長 様

会 派 名 平 成 ク ラ ブ

会 長 西 村 亮



国会議員への要望活動について（報告）

このことについて、下記により実施致しましたので報告します。

令和7年1月15日（水） ～ 令和7年1月16日（木）

・ 1月15日（水）

午後 国会議員会館、青木官房副長官・舞立参議院議員・三浦参議院議員
への要望活動

- ・ 八の字ルート・高規格道路境港出雲道路の整備について
- ・ 国道9号出雲バイパス「からさで大橋」の4車線化について
- ・ 山陰道スマートインターの整備について
- ・ 出雲南部幹線道路の整備について
- ・ 河下港の整備について
- ・ 日御碕道路の早期整備について

・ 1月16日（木）

午前 国土交通省政務官室・高見衆議院議員政務官への要望活動
・ 要望事項は上記と同様

西 村 亮	長 廻 利 行	宮 本 享
保 科 孝 充	今 岡 久 人	大 場 利 信
計 6 名		

1月 15日 9：20 出雲空港発 10：35 羽田空港着

1月 16日 14：40 羽田空港発 16：05 出雲空港着



所 感 (協 議 結 果)	・ 八の字ルート・高規格道路境港出雲道路の整備について 防災の面においても早期整備を必要と思っている。山陰道の整備も終わりに近づいているので、今後ますます力を入れていきたい。山陰の都市を結ぶネットワークの早期整備の必要性を感じており推進していきたい。／ ・ 国道 9 号出雲バイパス「からさで大橋」 4 車線化について 市・県の負担・財政事情もあり動きがもう一つということもある。負担率を今一度考える必要がある。中野工区は今年度（6 年度） 4 車線化に向けて着工の予定である。／ ・ 山陰道スマートインターの整備について 出雲市の総意として取りまとめ要望することが大切である。／ ・ 出雲南部幹線道路の整備について 人流の要であるが、出雲市としての優先順位がどうなのか。順位を上げていただきたい。出雲市から島根県へ、島根県から国へ、の流れを作って頂きたい。／ ・ 河下港の整備について 早期の港湾整備に力を入れている。／ ・ 日御碕道路の早期整備について 地区の生活面において、また観光面においての不便解消に向けて今後も進めていく。／
----------------------------	---